

8-1-9 広報専門委員会

1. 広報専門委員会の概要

広報専門委員会は、広報戦略委員会の下部組織として、広報戦略委員会で検討した年間活動方針等に基づき活動を行っている。

戦略的な広報活動の実践のため、専門委員会内に以下のWGを設け、具体的な活動を進めた。

(1) 建設関連業イメージアップ促進協議会

国土交通省不動産・建設経済局建設振興課の呼びかけに基づき、全測連・全地連と連携して協議会を組織し、大学・高専等への説明会の開催。建コン協は、協議会の事務局も担当している。

(2) 学生講座WG

学生に向けて、建設コンサルタントへの理解を深める広報活動を検討、実施する。建設コンサルタントの社会における役割や重要性、魅力を伝え、職業として目指してもらえような活動を企画。

(3) 一般・社会人広報・ホームページWG

社会人を対象とする広報活動の検討、実施と一般・社会人向けの具体的な広報ツールを制作。また、協会ホームページの運用等について改善策を企画。

(4) 協会イメージアップ企画WG

小学生・中学生を対象とする広報活動を検討、実施。『暮らしの中の土木』として、コンサルタント、協会のイメージアップ活動を企画。

2. 主な活動の記録

(1) 専門委員会の開催

隔月で専門委員会を開催することとし、令和7年度については、6、8、10、1、2、5月の計6回開催した。

(2) 建設関連業イメージアップ促進協議会

平成24年度から活動を開始。関東の大学・高専を中心に対象校をリストアップし、国土交通省及び建設関連業（建コン、全地連、全測連）の計4者で業界説明会を開催。令和7年度は、

中央大学理工学部都市環境学科、日本大学理工学部まちづくり工学科、芝浦工業大学工学部土木工学科、東京農業大学地域環境科学部生産環境工学科の4大学で説明会を実施した。

(3) ワーキング(WG)による活動

a) 学生向け説明会資料及びポスターの制作

各支部が実施する学生向けの説明会で建設コンサルタントの仕事の内容や魅力を伝えるパワーポイント資料について、令和7年度建コン白書を基にした統計データの更新を行うとともに、建コン業界をまだよく知らない大学1～2年生あたりをターゲットとしたパワーポイント、及び地域コンの魅力を伝えるパワーポイントの2点を今回新たに作成した。加えて、昨年まで使用していたポスターを全面的に見直し、これらを各支部に配布した。

b) リクルート動画の制作

大学1～2年生をターゲットとした新規リクルート動画の企画検討を行った。2案（A案、B案）を企画し、このうちアニメマンガタッチとするA案について次年度動画の制作を行う予定である。

c) 建コン協カレンダーの制作

第15回建コンフォト大賞の入選作品を活用して建コン協カレンダー2026年版を制作した。10月に約2万部印刷を完了し、11月に支部へ配付した。

d) 建コンフォト大賞作品集の制作

これまで実施してきた建コンフォト大賞の計344入選作品を集めた作品集を制作し、過去の入選者と全国の専門図書館に計700部配布した。

e) 小中学生向けの新規企画検討

小・中学生向けの新規企画に向け、業界展望を考える若手の会の協力を得て新規企画に向けたアンケート調査を実施した。今後、これらの調査結果等をもとに業界認知度の向上に向けた新規企画を立案する。

（広報専門委員会委員長 西村 寛信）